

平成29年度 煤煙、ダイオキシン類測定報告書

測定日時	第1回目	平成 29年 9月 28日	1号炉	煤煙・ダイオキシン類測定、焼却灰
		平成 29年 9月 27日	2号炉	煤煙・ダイオキシン類測定、作業環境
	第2回目	平成 30年 3月 8日	1号炉	煤煙測定
		平成 30年 3月 8日	2号炉	煤煙測定

ダイオキシン類濃度

(単位:ng-TEQ/m³N・混合灰ng-TEQ/g-dry)

測定箇所		平成28年9月15日	平成29年9月28日	規 制 値	適・否
排 ガ ス 中	1 号 炉	2.2	0.30	10.0	適
測定箇所		平成28年9月16日	平成29年9月27日	規 制 値	適・否
排 ガ ス 中	2 号 炉	3.6	0.47	10.0	適
測定箇所		平成29年9月28日	平成30年2月9日	規 制 値	適・否
混合灰	共 通	1.90	0.30	3.0	適

混合焼却灰の含有量試験結果

単位:mg/kg-dry

計量の対象	平成28年9月15日	平成29年1月12日	平成29年9月28日	備 考
鉛	260	360	400	ICP発光分光分析法
カドミウム	5.6	4.5	11	ICP発光分光分析法
全クロム	370	320	270	ICP発光分光分析法
ひ素	5.3	1.0	4.0	水素化物発生原子吸光法
全水銀	0.95	0.03	0.15	還元気化原子吸光法

* 三重中央開発にて処理を依頼する場合に、提出が必要。

焼却灰の溶出試験(平成29年9月28日)結果

* 三重中央開発最終処分場に埋立てをする場合に、必要。 単位:mg/ℓ

計量の対象	前回値	分析結果	定量下限値	許容限度(mg/ℓ)	適・否
カドミウム又はその化合物	0.005 未満	検出せず	(0.001 mg/ℓ)	0.3	適
シアン化合物	0.1 未満		(0.1 mg/ℓ)	1	適
鉛又はその化合物	0.02 未満	0.78(注1)	(0.01 mg/ℓ)	0.3	否
六価クロム化合物	0.04 未満	検出せず	(0.04 mg/ℓ)	1.5	適
有機リン化合物	0.1 未満		(0.1 mg/ℓ)	1	適
ひ素又その化合物	0.01 未満		(0.005 mg/ℓ)	0.3	適
水銀又はその化合物	0.0005 未満		(0.0005 mg/ℓ)	0.005	適
アルキル水銀化合物	不検出		(0.0005 mg/ℓ)	検出されないこと	適
ポリ塩化ビフェニル(PCB)	0.0005 未満		(0.002 mg/ℓ)	0.003	適
トリクロロエチレン	0.002 未満		(0.0005 mg/ℓ)	0.3	適
テトラクロロエチレン	0.001 未満		(0.002 mg/ℓ)	0.1	適
ジクロロメタン	0.02 未満		(0.002 mg/ℓ)	0.2	適
四塩化炭素	0.002 未満		(0.0002 mg/ℓ)	0.02	適
1,2-ジクロロエタン	0.004 未満		(0.0004 mg/ℓ)	0.04	適
1,1-ジクロロエチレン	0.02 未満		(0.002 mg/ℓ)	0.2	適
シス-1,2-ジクロロエチレン	0.04 未満		(0.004 mg/ℓ)	0.4	適
1,1,1-トリクロロエタン	0.001 未満		(0.0005 mg/ℓ)	3	適
1,1,2-トリクロロエタン	0.006 未満		(0.0006 mg/ℓ)	0.06	適
1,3-ジクロロプロペン	0.002 未満		(0.0002 mg/ℓ)	0.02	適
ベンゼン	0.01 未満	0.004	(0.001 mg/ℓ)	0.1	適
シマジン	0.003 未満	検出せず	(0.0003 mg/ℓ)	0.03	適
チウラム	0.006 未満		(0.0006 mg/ℓ)	0.06	適
チオベンカルブ	0.02 未満		(0.002 mg/ℓ)	0.2	適
セレン又はその化合物	0.01 未満		(0.002 mg/ℓ)	0.3	適
含水率	—	43.1%	0.1%		

注1 三重中央開発最終処分場に埋立てをする場合には、飛灰を薬品にて固める処理を行うため、参考数値です。

*「検出せず」は、定量下限値を下回ることを示します。

ばい煙測定結果

- ばいじん濃度の測定結果(酸素濃度12%乾きガス換算値)

(単位: $\text{g}/\text{m}^3_{\text{N}}$)

測定日			基準値	測定値	適・否
第1回	平成29年 9月 28日	1号炉	0.25以下	0.010	適
	平成29年 9月 27日	2号炉		0.038	適
第2回	平成30年 3月 8日	1号炉		0.005未満	適
	平成30年 3月 8日	2号炉		0.059	適

- 硫黄酸化物濃度の測定結果(酸素12%乾きガス換算値)

(単位: $\text{m}^3\text{N}/\text{h}$)

測定日			基準値	排出K値	排出量	適・否
第1回	平成29年 9月 28日	1号炉	19.06	17.50	0.10	適
	平成29年 9月 27日	2号炉			0.13	適
第2回	平成30年 3月 8日	1号炉			0.24	適
	平成30年 3月 8日	2号炉			0.06	適

基準値 【地域別係数 (K値) × (補正後の煙突の高さ)2乗 ÷ 1000】

17.5 × 33.0の2乗 ÷ 1000 = 19.06 * 補正後の煙突高さを33mに設定した *

- 窒素酸化物の排出規制基準(酸素12%乾きガス換算値)

(単位: ppm)

測定日			基準値	測定値	適・否
第1回	平成29年 9月 28日	1号炉	なし	100	適
	平成29年 9月 27日	2号炉		85	適
第2回	平成30年 3月 8日	1号炉		130	適
	平成30年 3月 8日	2号炉		110	適

施設の種類	排ガス量	設置時期	排出基準
その他の炉 (機械化バッチ炉)	4万($\text{m}^3/\text{時}$)以上	1977年6月17日以前に着工	—
		1977年6月17日以降に着工	250
	4万($\text{m}^3/\text{時}$)以下	—	—

* 美化センターの1時間当たりの排ガス量は、 $22,400\text{m}^3_{\text{N}}$ で基準値なし

- 塩化水素の排出規制基準

(単位: $\text{mg}/\text{m}^3\text{N}$)

測定日			基準値	測定値	適・否
第1回	平成29年 9月 28日	1号炉	700 $\text{mg}/\text{m}^3\text{N}$ 以下	30	適
	平成29年 9月 27日	2号炉		150	適
第2回	平成30年 3月 8日	1号炉		97	適
	平成30年 3月 8日	2号炉		120	適